

保護者の方からのご意見

保護者の方からは、たくさんのご意見をいただきありがとうございます。いただいたご意見については、今後、様々な場で議論と検討を重ね、教育活動の向上と改善に役立ててまいりたいと思います。すべてのことに取り組んでいくことは、なかなかできませんが、実現できることからしっかり取り組んでまいりますので、これからもご理解ご協力のほど、よろしく願いいたします。

なお、紙面の都合上、すべてのご意見を掲載することはできませんので、同じような内容につきましては、まとめさせていただいております。ご了承をお願いいたします。

【互いに認め合い、人権を大切に作る集団作り】

○学校行事に参加することはあるが、普段の様子等は本人から聞く以外に特にわからないことがほとんどである。それでも先生からのプリントや登校等を見ていて楽しそうに毎日をすごしているように感じる。

○東ときわ台小学校は、地域とともに子どもたちを大切に育てようとする姿が見られて安心して子どもをあずけられていると思う。

○学校がとても楽しいことが伝わってくる。友達や授業の話をよくしてくれる。学習発表会や参観も工夫されていてとても良い。

○学年が上がるにつれ、学校がどんどん楽しくなっているようだ。6年間、本当に安心して学校に送り出すことができ、先生方、お友達にも感謝の気持ちでいっぱいである。先生は常に全力で子供たちと向き合い、全力で一緒に遊び、指導してくださっていたように子どもの話から感じる。

●学校によっても違うかもしれないが、学校に行くようになって言葉遣いが気になるようになった。あいさつも大切だけれど、言葉の使い方も高学年が低学年のお手本になればいいなと思う。

●体罰はなくて当然なのでしょうが、言葉の使い方や言い方がきついなと感じることがあり、子どもの口からもそのような話を聞いたりする。

●クラスの役などを決めるときに、投票制というのは少し間違えるといじめにつながるような気がするので気になる。

【確かな学力のために、基礎基本の確実な定着をはかる】

○授業も楽しく、興味をもてるように工夫してくれているのは子どもに伝わっているみたいだ。

わかりにくいこともちゃんと聞ける環境にあり、とてもありがたい。

○自学習はとて面白い取り組みだと思う。もっと多くてもいいかなと思うぐらいだ。

○図書の本が大好きで新しい本を予約したとよく聞く。読書好きにしてもらったと感謝している。

●テストがあった際、早い段階で返却いただけると間違えたところなどを家でもタイムリーにフォローできるなと思う。

●夏休みの補習について、プールは7月でよいと思うが、補習は8月後半にもあると9月の2学期にすんなり学校にいけるような気がする。

【地域に学び、保護者や地域との連携に努める（学校経営）】

・タブレットやIT機器を使った授業を検討していただけたらありがたい。特に英語とプログラミングの教育に力を入れていただければ幸いです。

●3学期に個人懇談がないのはなぜですか。学年の最後に1年の振り返りや次年に向けての目標等担任の先生とお話ができないのは少し悲しい。

○まなび舎などとても楽しいと言ってるしありがたい。

●放課後に学校などで友達と遊べたり一緒に宿題ができるような環境が1年生からあればよい。

●台風のとくにメールが来ないことで、やや混乱があった。

●寒さ・暑さ対策を考えていかないと、と思う。

●設備の老朽化は仕方がないかもしれないが、満足できるものではない。

●1学年の人数が少なく、同世代のたくさんの友達と触れ合える機会が少ない。少ないからこそできることもあると思うが、西地区の小学校を合併してほしい。

学校より

・児童が学校生活を楽しく過ごしていることについて、感謝のコメントが多数ありました。

・警報発令時のメールについて、学校からの手紙でお知らせしている通り、対応について保護者への周知をはかっていきたいと思えます。「おおさか防災ネット」の「防災情報メール」への登録をお願いします。

・3学期、学級懇談を持ち、クラス全体で1年間の振り返りを行っています。個人の懇談が必要であれば、担任にご連絡いただきますようお願いいたします。

・空調等、施設・設備については、町にお願いしながら、できる部分から改善を図っていきます。できるだけ自助努力も行っていきます。